



2026年3月期 第3四半期 連結決算説明資料

2026年1月30日

東京証券取引所プライム市場
証券コード:6737

EIZO株式会社

注意事項

当資料には、当社または当社グループ会社の業績見通し、計画、方針、経営戦略、予定等、将来に関する記述が含まれています。これら将来に関する記述は、為替変動や需要変動、調達リスク、その他の既知・未知のリスクや不確定要素を含みますので、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、実体的に異なる場合があります。

また、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

※資料内の会計期間の表記は“F”及び“Q”を用いております。2026年3月期第3四半期累計は“25Q3累計”、第3四半期(3ヶ月)は“25Q3”、2026年3月期は“25F”となります。

市場区分一覧

市場区分	使用用途・場所
B&P (Business & Plus)	金融機関、公共機関、文教施設、CAD、商業施設、一般オフィス、ホームオフィス
ヘルスケア (HC)	診断・検査、治療・手術、医療IT
クリエイティブワーク (CW)	映像制作、3DCG、プロフォト、ハイアマチュアフォト、イラスト、デザイン、出版・印刷
V&S (Vertical & Specific)	社会インフラや産業機器で求められる多種多様な用途 航空管制、船舶、監視、ディフェンス、その他産業用途(タッチモニター含む)
アミューズメント (AMU)	パチンコ・パチスロ遊技機に搭載される液晶モニター
その他 (OTH)	保守サービス及びソフトウェアの受託開発

本資料に関するお問合せ 担当：IR室 有生(ありせ) TEL : 076-275-4121

1. 2026年3月期第3四半期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

3. 参考資料

2026年3月期第3四半期 決算概要

欧洲において厳しい経済環境が継続
販売費及び一般管理費の増加により営業減益

□ 売上高：588.0億円(前年同期比 +6.8億円)

- ヘルスケア市場向けは欧洲、北米及び中国で販売が復調し、前年同期を上回る
- 主要な地域である欧洲での経済低迷により販売は低水準

□ 営業利益：13.1億円(前年同期比 ▲8.4億円)

- 販売費及び一般管理費増加：
賃上げの実施、新技術棟に係る費用計上、
インド・中東における販売活動の拡充等による

□ 親会社株主に帰属する四半期純利益：28.4億円(前年同期比 +8.4億円)

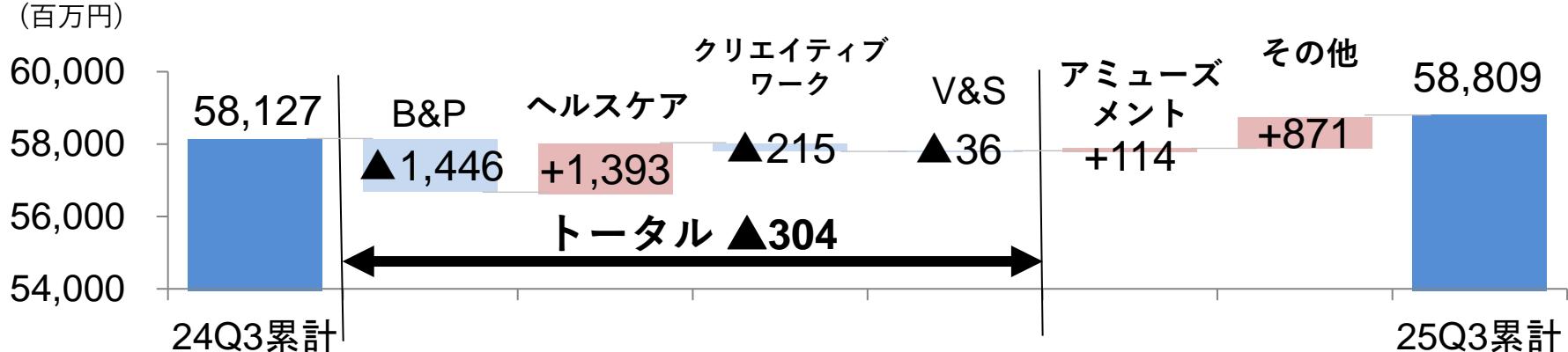
- 営業外収益：為替差益 0.8億円を計上(前年同期は為替差損 3.7億円を計上)
- 特別利益：政策保有株式等の処分に伴い投資有価証券売却益 13.2億円を計上
(前年同期は計上なし)

連結損益計算書

(百万円)

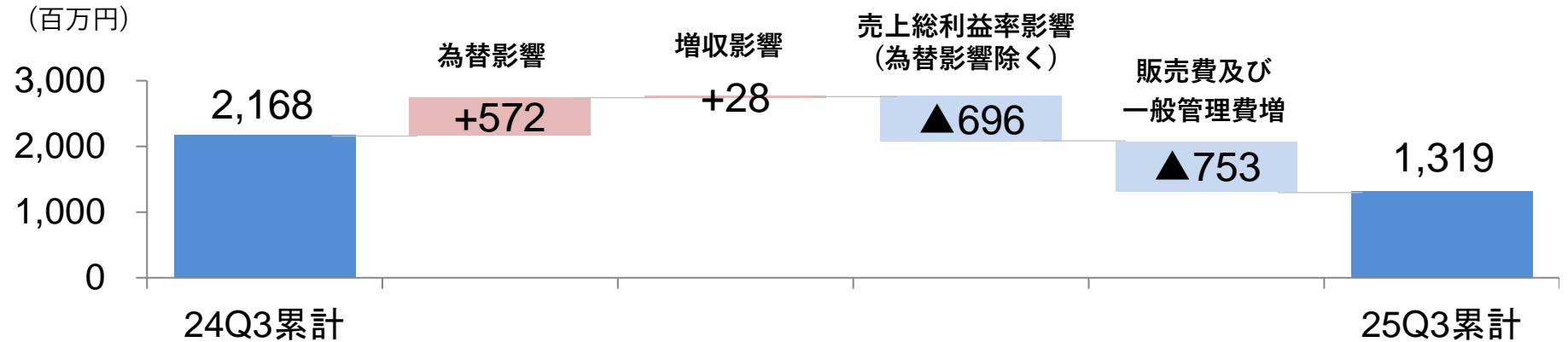
	24Q3累計	25Q3累計	前年同期比
売上高	58,127	58,809	101.2%
売上総利益	19,193	19,097	99.5%
売上総利益率	33.0%	32.5%	▲0.5pt
販売費及び一般管理費	17,024	17,777	104.4%
営業利益	2,168	1,319	60.9%
営業利益率	3.7%	2.2%	▲1.5pt
経常利益	2,998	2,796	93.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,993	2,842	142.6%
為替レート (25Q3累計平均) :USD	152.64円	148.71円	▲3.93円
為替レート (25Q3累計平均) :EUR	164.89円	171.83円	+6.94円

売上高増減要因



- **B&P :** 欧州経済停滞により依然として低調
- **ヘルスケア :** 内視鏡用途向けは欧州・中国で堅調に推移したことに加え、北米で販売が復調。診断用途向けは主要市場である欧州及び北米で販売が回復基調
- **クリエイティブワーク :** 欧州で需要回復が遅れており販売は低調
- **V&S :** 航空管制用途向けは海外で導入予定案件の販売が後ろ倒しになり前年同期を下回る。船舶用途向けは新規造船需要を受けて引き続き好調で、全体では前年同期並みの販売
- **アミューズメント :** 前年同期並みの販売
- **その他 :** アミューズメント用ソフトウェア受託開発等の売上高が増加

営業利益増減要因



- 為替影響 :
- 売上総利益率の低下 :
- 販売費及び一般管理費の増加 :

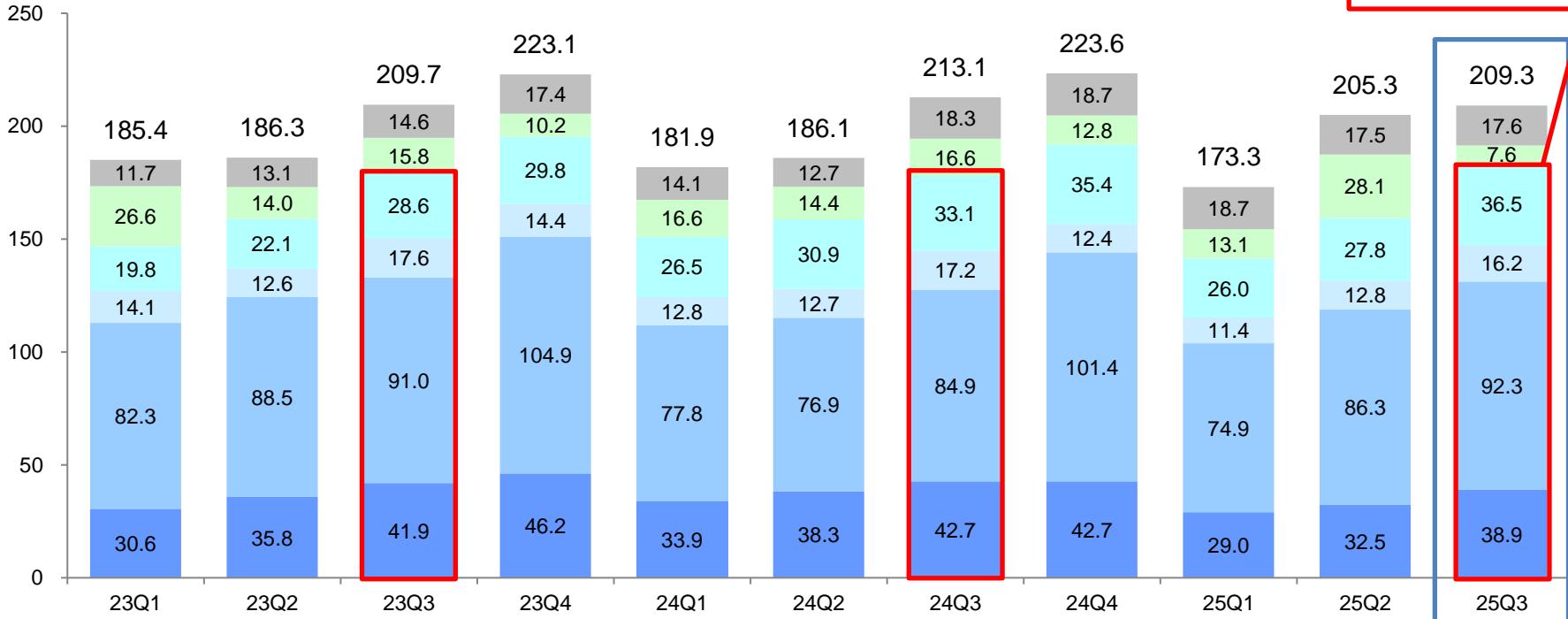
対ユーロで円安に推移したことによる
商品構成による
賃上げの実施、新技術棟に係る費用の計上、
インド・中東における販売活動の拡充等による

市場別売上高推移

(億円)

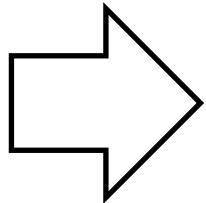
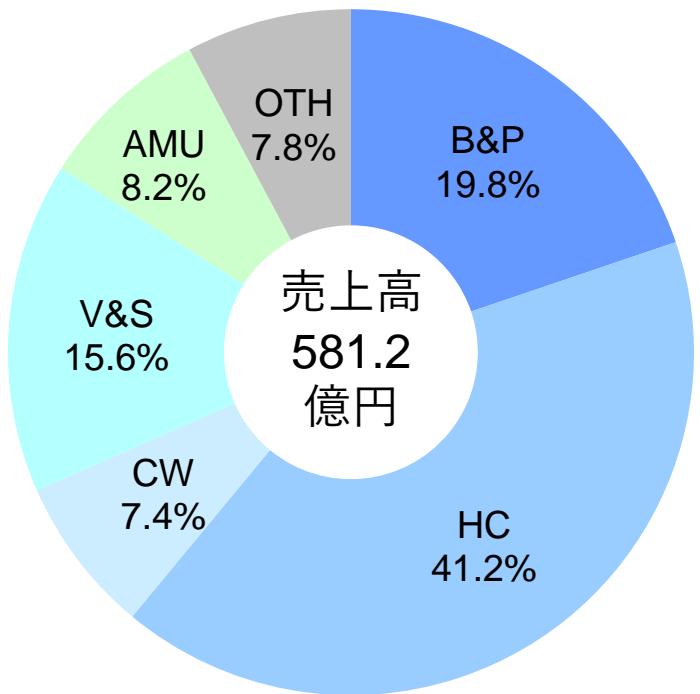
■ B&P ■ HC ■ CW ■ V&S ■ AMU ■ OTH

B&P/HC/CW/V&S
トータル
24Q3比 103.4%

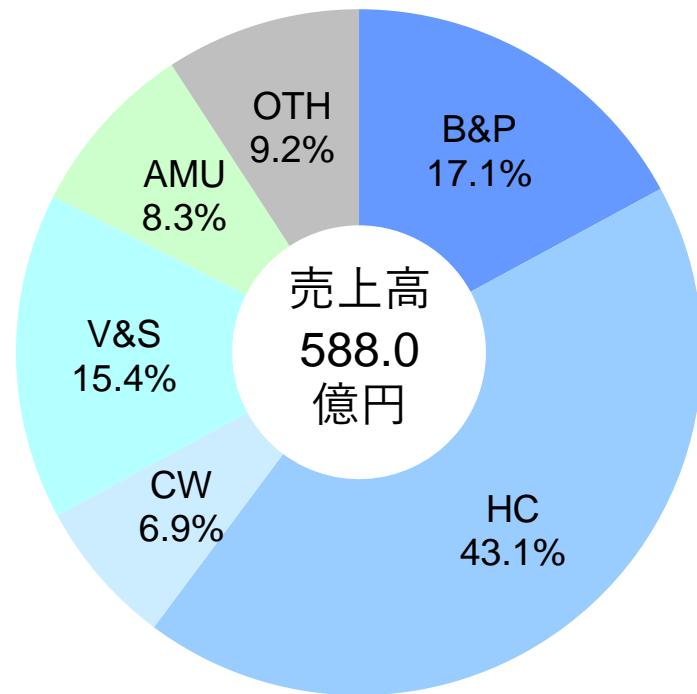


市場別売上高構成比

24Q3累計



25Q3累計

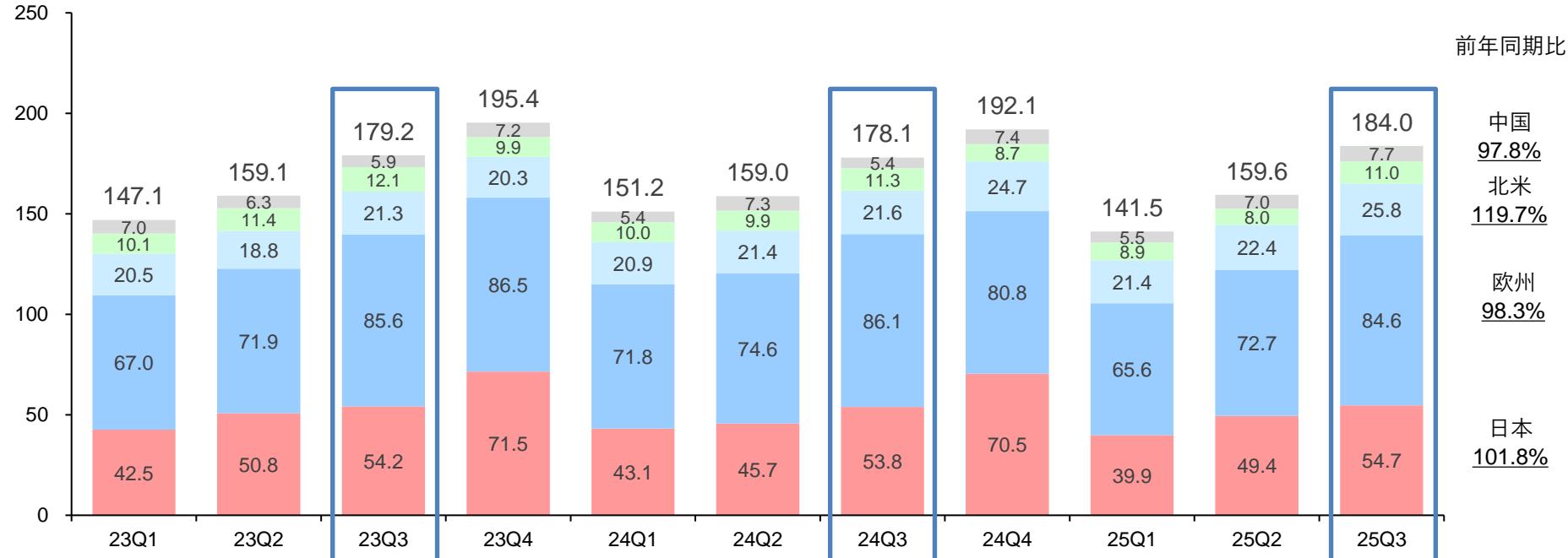


B&P/ヘルスケア/クリエイティブワーク/V&S 地域別売上高推移

(億円)

■ 日本 ■ 欧州 ■ 北米 ■ 中国 ■ その他

前年同期比



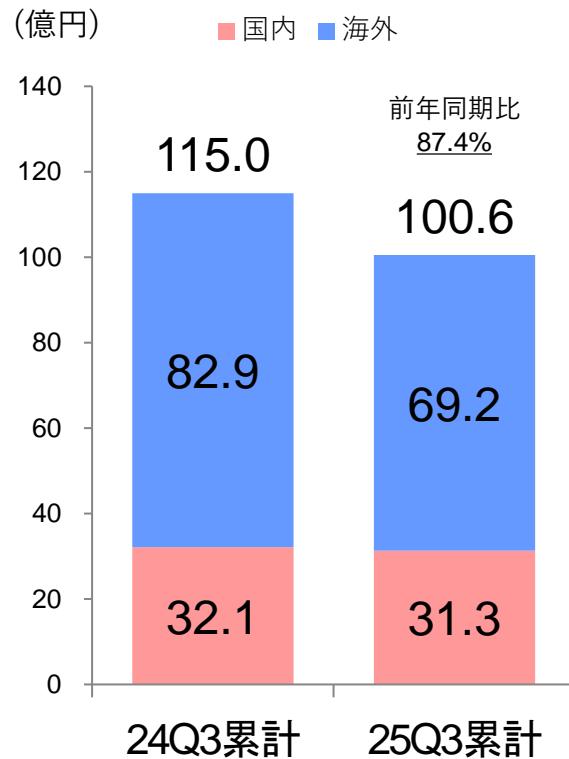
中国
97.8%

北米
119.7%

欧州
98.3%

日本
101.8%

市場別売上高：B&P (Business & Plus)



- 主要市場である欧州において厳しい経済環境が継続。最も販売の多いドイツ市場ではモニターの販売が前年同期を下回る。かかる状況下、欧州で販売が低調
- 環境先進性や市場競争力を高めた新製品を販売。旧モデルの在庫消化に時間を要しており、新製品への切り替えが想定より進まず
- 日本では新製品効果は小幅にとどまる



FlexScan EV2720S

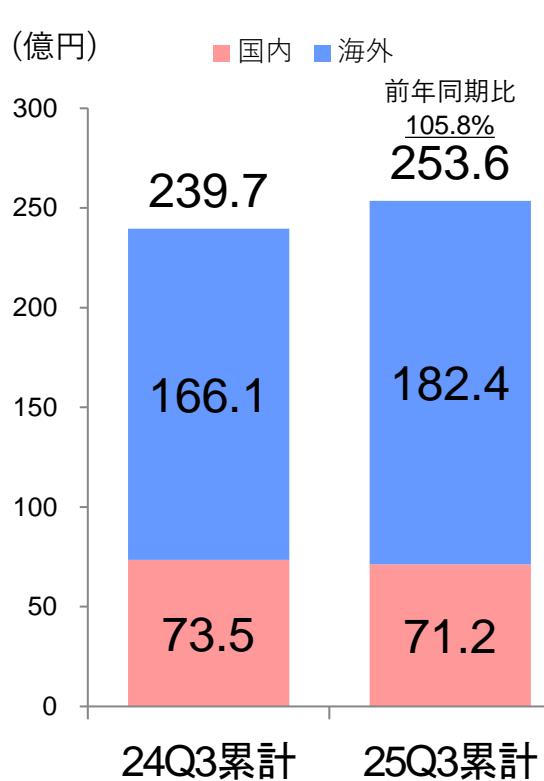


FlexScan EV2740S



FlexScan EV2400R

市場別売上高：ヘルスケア



診断用途

- 主要市場である欧州及び北米での販売が回復基調となり前年同期を上回る。
日本では医療機関が厳しい経営状況にある中で設備投資需要が減少し、前年同期を下回る

手術室用途

- 海外での販売が減少

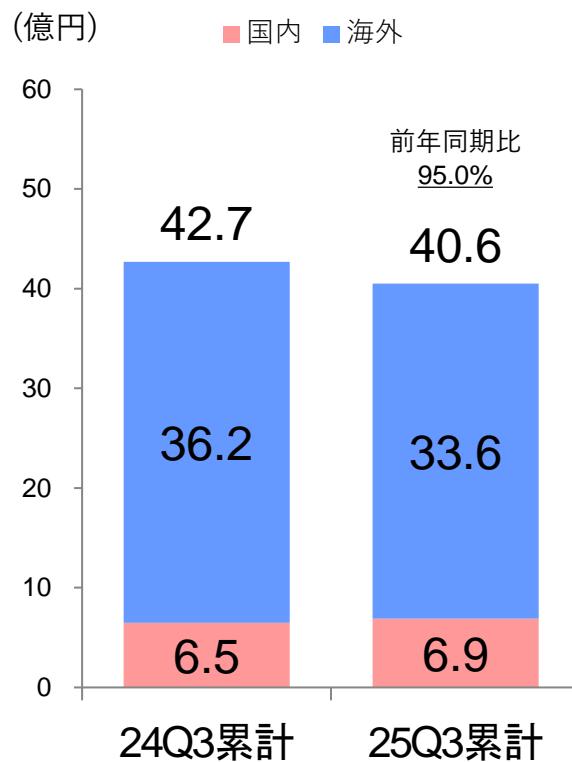
内視鏡用途

- 欧州及び中国で堅調に推移し、加えて北米でも販売が復調し、前年同期を上回る



RadiForce® RX570

市場別売上高：クリエイティブワーク

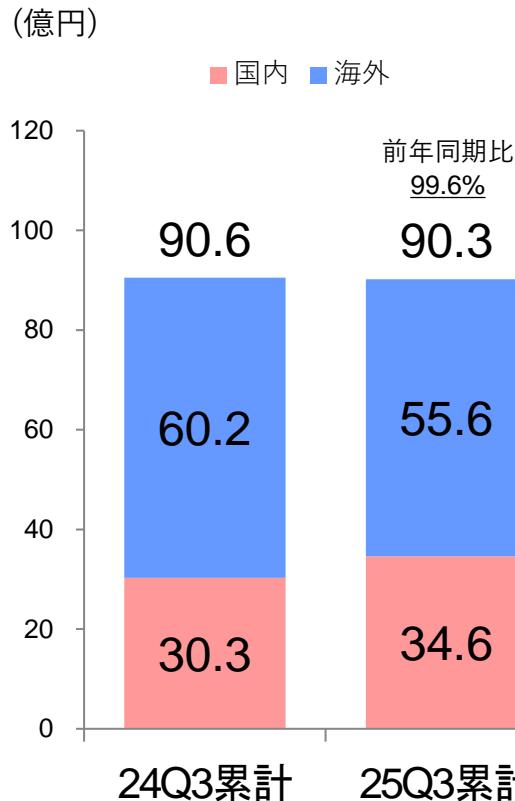


- 北米及び日本では映像制作用途向けの販売が前年同期を上回る。
しかし、欧州で需要回復が遅れており、販売は低調
- 映像制作向けHDR対応リファレンスマニターやHDR対応カラーマネージメントモニターの新機種を販売開始し、販売増に向けたプロモーションを継続中



ColorEdge CG2400SV

市場別売上高：V&S (Vertical & Specific)



航空管制

- 海外で導入予定案件の販売の後ろ倒しの影響があり、売上高は前年同期を下回る。複数の案件が来期より本格化する見込み

船舶

- 新規造船需要があり好調



セキュリティ・監視

- 海外で販売が減少

ディフェンス

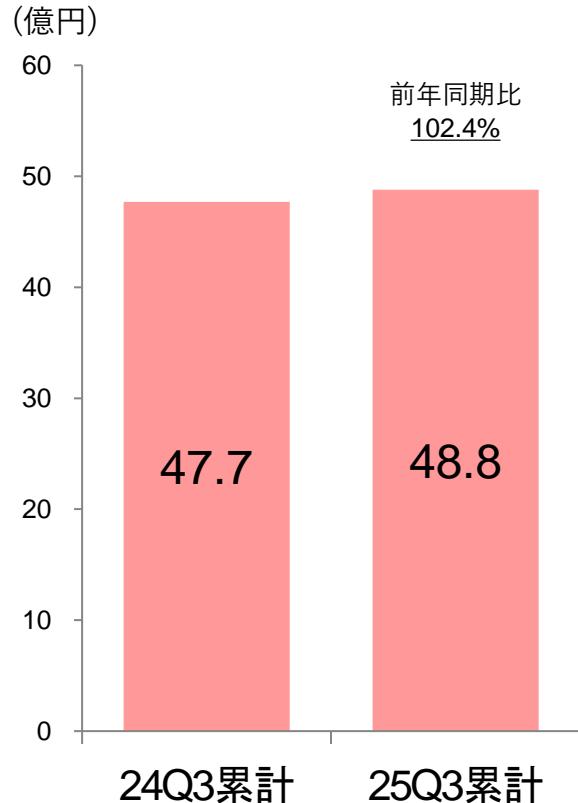
- 前年同期並みの販売。ディフェンス用途モニター及び他市場向け製品のクロスセル販売が好調。米国政府機関の一時閉鎖影響でグラフィックスボードの販売は後ろ倒し

DuraVision® FDF1983WT

その他

- 日本で各種産業用途向けの販売が堅調

市場別売上高：アミューズメント



- 前年同期並みの販売
- 遊技人口の減少と店舗数の減少等による業界全体の規模縮小が進み、厳しい市場環境が継続



©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

連結貸借対照表

(百万円)

	25年3月末	25年12月末	増減
流動資産	80,709	78,441	▲2,267
現預金	21,058	14,959	▲6,099
売掛金等 ※	21,273	21,246	▲26
棚卸資産	36,664	40,797	+4,132
有形固定資産	24,382	27,347	+2,964
無形固定資産	1,024	1,032	+8
投資その他の資産	51,643	69,948	+18,305
資産合計	157,759	176,770	+19,010
流動負債	18,743	21,745	+3,001
短期借入金	4,862	8,529	+3,667
固定負債	14,659	20,616	+5,956
純資産	124,355	134,408	+10,052
負債純資産合計	157,759	176,770	+19,010

※受取手形、売掛金、契約資産及び電子記録債権

棚卸資産

原材料在庫が増加

建物及び構築物

新技術棟の建設による
(2025年4月竣工)

保有株式の時価上昇により、
投資有価証券/繰延税金負債/
その他有価証券評価差額金が増加

短期借入金

運転資金の確保

- 1. 2026年3月期第3四半期決算**
- 2. 業績の見通し / 事業上のトピック**
- 3. 参考資料**

2026年3月期 業績の見通し修正

- 売上高：790.0億円(前回公表比 ▲60.0億円)
 - B&P/クリエイティブワーク：欧州需要低迷により販売減
 - ヘルスケア：海外は計画通り推移。日本で病院経営悪化影響を受け販売は弱含み
 - V&S：航空管制用途向けは見込んだ案件が翌期に後ろ倒し。他用途は計画通りに推移
- 営業利益：14.0億円(前回公表比 ▲34.0億円)
 - 売上総利益減少：
減収影響に加え、欧州販売減少により、B&P市場向け旧機種の過剰在庫にかかる棚卸資産評価損を25Q4に約4.0億円計上見込み
- 親会社株主に帰属する当期純利益：32.0億円(前回公表比 ▲12.0億円)
 - 特別利益：政策保有株式等を売却し、25Q4に投資有価証券売却益 約9.5億円を計上見込み
 - 特別損失：
固定資産除却損 約2.0億円：24Fに稼働開始した新製造実行システムが工場低稼働下、
計画した効果が出ず、25Q4に除却処分見込み
減損損失 約1.5億円：欧州販売子会社の損益回復遅れにより、25Q4に計上見込み

2026年3月期 業績の見通し

(百万円)

	24F	25F計画	前期比
売上高	80,493	79,000	98.1%
売上総利益	26,199	25,000	95.4%
売上総利益率	32.5%	31.6%	▲0.9pt
販売費及び一般管理費	22,493	23,600	104.9%
営業利益	3,706	1,400	37.8%
営業利益率	4.6%	1.8%	▲2.8pt
経常利益	4,555	2,900	63.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,148	3,200	77.1%

通期業績予想修正(2026年1月30日公表)

- 損益状況の詳細は前頁に記載の通り
- 配当については、前回公表の予定
(期末配当55円00銭)に変更なし

連結営業利益への為替感応度(1円円安による 影響額)

- USD : ▲90百万円
- EUR : +100百万円

	24F	25Q3	25Q4計画	25F計画	前期比
為替レート (年平均) :USD	152.62円	148.71円	158.00円	150.00円	▲2.62円
為替レート (年平均) :EUR	163.88円	171.83円	182.00円	174.00円	+10.12円

ROA	2.8%	-	-
ROE	3.3%	-	-

市場別売上高予想

(百万円)

	24F	構成比(%)	25F計画	構成比(%)	前期比(%)
B&P (Business & Plus)	15,785	19.6	14,800	18.7	93.8
ヘルスケア	34,117	42.4	34,100	43.2	99.9
クリエイティブワーク	5,523	6.9	5,200	6.6	94.1
V&S (Vertical & Specific)	12,608	15.7	12,200	15.4	96.8
アミューズメント	6,058	7.5	5,500	7.0	90.8
その他	6,399	8.0	7,200	9.1	112.5
合計	80,493	100.0	79,000	100.0	98.1

トピック①

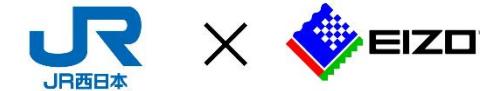
パートナー企業と共に創するAIエッジコンピュータを開発
稼働する初のAIアプリケーションはJR西日本の「mitococa AI」

EIZOが展開してきた映像利活用システム「EVS」の進化形として、
パートナー企業のアプリケーションを稼働可能な
「共創AIエッジコンピュータ」を開発

→当社はハード・ソフト設計の技術力や、
パートナー企業のアプリケーション性能を
最大限引き出すノウハウを蓄積

共創の第一弾としてJR西日本のAI画像解析技術
「mitococa AI」をEIZOのエッジデバイスに搭載した
「mitococa Edge V3」を開発、2026年4月に発売予定

mitococa AI



トピック②

鉄道のワンマン運行向けに、車両搭載可能な ホーム監視用モニター「DuraVision FDF1691W」を発売

鉄道業界では効率化や人手不足への対応のため、車掌が同乗せず、運転士がドアの開閉や乗客の乗降確認を行うワンマン運行の導入が進む

→ 「DuraVision FDF1691W」は車両搭載可能で、運転士による効率的なホーム監視を支援

- 各種鉄道車両規格に準拠した、高い耐環境性
- オプティカルボンディング加工や、
800cd/m²の高輝度表示で日差しの強い環境に対応



トピック③

手術・内視鏡向け4Kモニターのラインナップを拡充 コンパクトな27型モデル「CuratOR EX2742」を発売

医療の高度化と低侵襲化により、手術の現場では医師が映像を確認しながら処置を進める機会が増加。正確で高精細な映像表示が重要になる

→ 「CuratOR EX2742」はコンパクトでありながら4K表示に対応し、視認性と省スペース性を両立

- 4K解像度により、手術映像を高精細に表示
- 高輝度、高コントラスト、オプティカルボンディングで、高い視認性を実現
- 外部機器と連携可能なRS-232C端子を搭載



CuratOR EX2742

2026年3月期第3四半期 連結決算説明資料
© 2026 EIZO Corporation. All Rights Reserved.

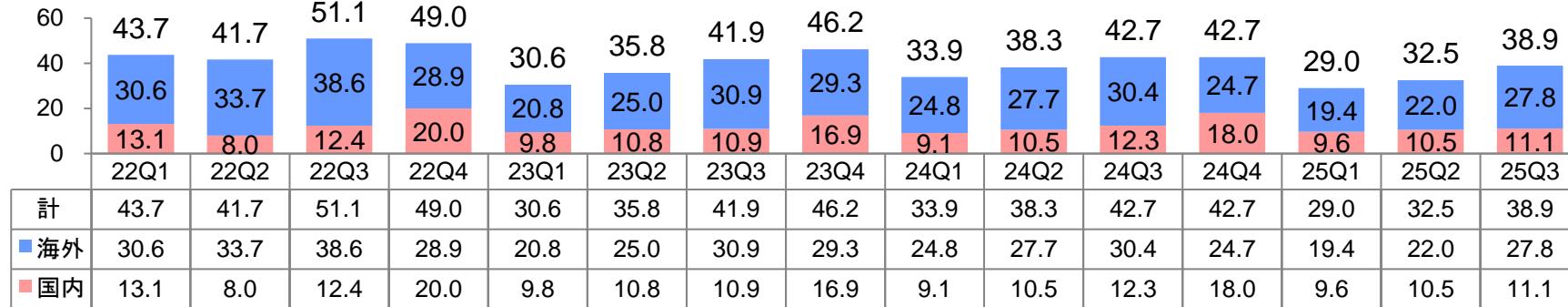
1. 2026年3月期第3四半期決算
2. 業績の見通し / 事業上のトピック
3. 参考資料

市場別売上高推移 B&P / ヘルスケア

(億円)

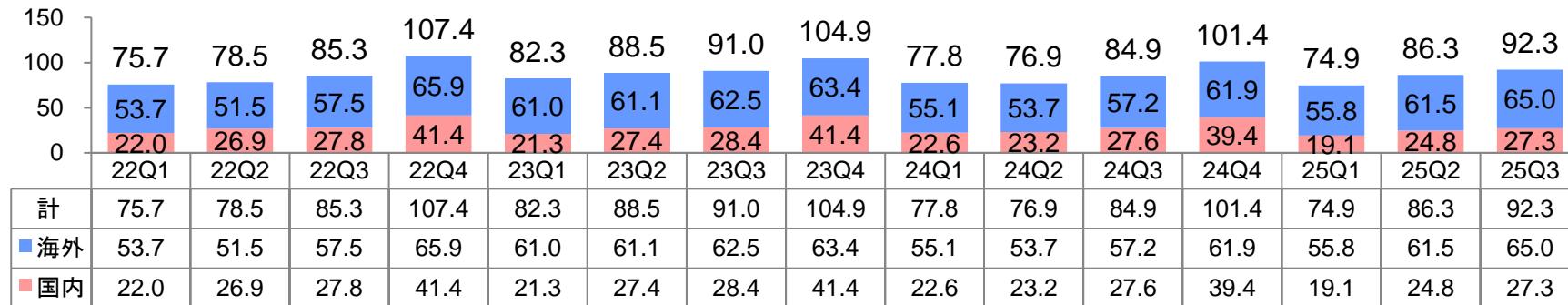
B&P

■国内 ■海外



ヘルスケア

■国内 ■海外



市場別売上高推移 クリエイティブワーク / V&S

(億円)

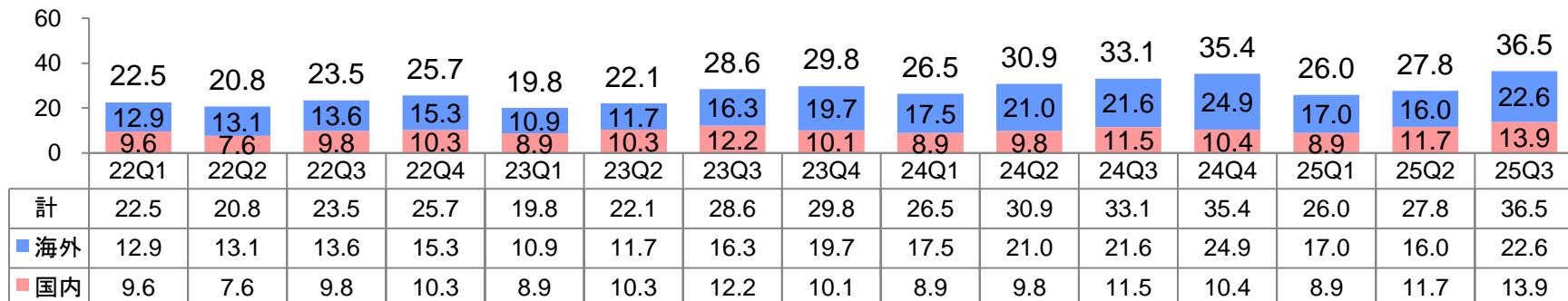
クリエイティブワーク

■国内 ■海外



V&S

■国内 ■海外



市場別売上高推移 アミューズメント / その他

(億円)

アミューズメント



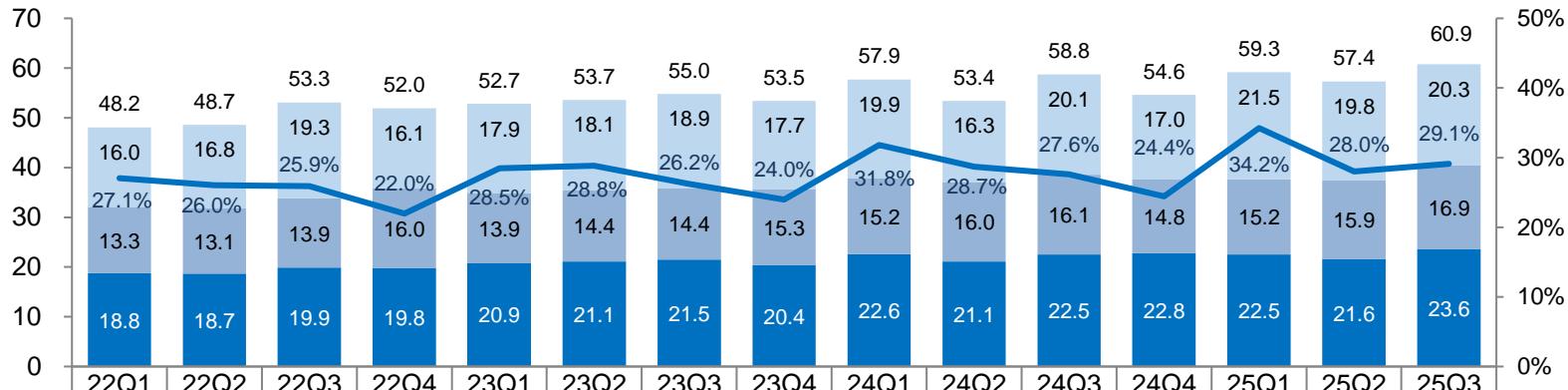
その他



販売費及び一般管理費推移

(億円)

人件費 研究開発費 その他 売上高販管費率



計	48.2	48.7	53.3	52.0	52.7	53.7	55.0	53.5	57.9	53.4	58.8	54.6	59.3	57.4	60.9
その他	16.0	16.8	19.3	16.1	17.9	18.1	18.9	17.7	19.9	16.3	20.1	17.0	21.5	19.8	20.3
研究開発費	13.3	13.1	13.9	16.0	13.9	14.4	14.4	15.3	15.2	16.0	16.1	14.8	15.2	15.9	16.9
人件費	18.8	18.7	19.9	19.8	20.9	21.1	21.5	20.4	22.6	21.1	22.5	22.8	22.5	21.6	23.6
売上高販管費率	27.1%	26.0%	25.9%	22.0%	28.5%	28.8%	26.2%	24.0%	31.8%	28.7%	27.6%	24.4%	34.2%	28.0%	29.1%



Visit us online
www.eizo.co.jp